

水環境ニュース



10/31 ふくしまの水に触れよう（茂庭っ湖）

「水環境ニュース」では、県内各地で取り組まれている水環境活動など、水環境に関する情報を発信しています。

今号の記事内容

○福島県主催水環境活動

- ・「Save My Hometown」を開催しました！
- ・「ふくしまの水に触れよう」を開催しました！

○「福島県水環境活動団体交流会」を開催しました！

○「水との共生」出前講座

○その他トピックス

- ・令和2年度水資源功績者として「会津若松市立湊小学校」が表彰されました。
- ・第42回 全日本中学生水の作文福島県コンクールを開催しました。

福島県主催水環境活動

「Save My Hometown」を開催しました！

令和2年10月3日（土）西郷村の赤面山^{あかつらやま}（旧白河高原スキー場）において「赤面山を緑にする会」と植林活動を行うとともに、堀川ダム（上流部）において「西郷くらしの会」と特定外来生物ウチダザリガニの駆除活動を行いました。（参加者：30名）

■赤面山の植林活動

スキー場が廃止された赤面山の山腹は裸地が広がり、雨が降ると土砂が流れ落ちる状態となっています。この活動では、土砂の流出を防ぐとともに、雨水の浸透、貯留機能を回復し、水の浄化作用を高めるため、裸地に植樹を行いました。



■特定外来生物ウチダザリガニの駆除活動

堀川ダム湖には、数年前から特定外来生物ウチダザリガニが繁殖し、本来の水環境が失われつつあります。この活動では、生態系の回復を図るとともに、水環境保全の意識を高めるため、ウチダザリガニの駆除を行いました。



「ふくしまの水に触れよう」を開催しました！

令和2年10月31日（土）10年連続「水質が最も良好な河川」に輝いた荒川の史跡学習体験を行うとともに、福島の貴重な水源である摺上川ダム上流の茂庭っ湖（梨平公園周辺）においてカヤックによる水辺体験を行いました。（参加者：25名）

■荒川の史跡体験学習

福島市を流れる荒川には先人が築いた砂防堰堤などの施設が多く残っています。今回は、水の価値を再発見するとともに、水に対する防災意識を高めるため、荒川の歴史及び霞堤などの施設について学びました。



■カヤックによる水辺体験

茂庭っ湖は、福島市を始めとした3市3町の水道用水の水源です。その水源において、日常生活における水の大切さを再確認するとともに、水と触れあう楽しさを体感し、身近な水辺の保全への関心を高めるため、カヤックによる水と触れあう体験を行いました。



「福島県水環境活動団体交流会」を開催しました！

令和2年10月24日（土）西郷村において、福島県水環境活動団体交流会と福島県との共催による「令和2年度 福島県水環境活動団体交流会 さらさら」を開催しました。（参加者：約40名）

■交流会の実施内容

○水環境活動の事例を学び次の活動内容検討につなげるため、「川の授業」を行いました。

(1) 川の授業（1校目）

「福島県西郷村堀川ダムにおける特定外来生物ウチダザリガニの駆除活動」

講師：塘忠顕氏（福島大学理工学群共生システム理工学類教授）

(2) 川の授業（2校目）

「阿武隈川周辺における戊辰戦争」

講師：植村美洋氏（白河市立中山義秀文学館館長）

○今後の活動内容検討のため、意見交換会を実施しました。



（塘忠顕氏）



（植村美洋氏）



「水との共生」出前講座

【ホームページの検索は】

福島 水 出前講座

検索

県内の川や湖の水環境保全活動などに取り組んでいる皆さんを支援するため、学習したい内容や活動の悩み解決などの要望に応じて、集会や勉強会などに講師を派遣しています。

令和2年度に各団体等で開催された出前講座の一部を紹介します。

引続き募集しておりますので、講師の派遣を希望される団体の方はご連絡ください。

■水生生物による水質調査

主催者：西郷くらしの会

講師：福島大学理工学群 共生システム理工学類 塘忠顕教授



西郷村の堀川ダムにおいて、暮らしと水環境について学ぶため、地域の方14名と水生生物による水質調査を行いました。

■さくら湖自然観察会

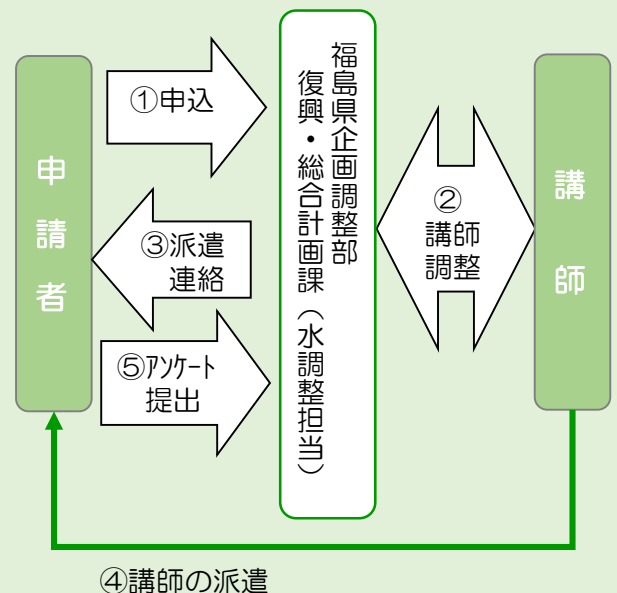
主催者：環境カウンセラー協会

講師：福島虫の会 吉井重幸氏、平澤桂氏



さくら湖自然観察ステーションにおいて、生物と水環境のつながりについて学ぶため、親子19名と虫や植物の観察会を行いました。

■「水との共生」出前講座の流れ



令和2年度水資源功績者として「会津若松市立湊小学校」が表彰されました。

水資源功績者とは、水資源行政の推進に対し、特に顕著な功績のあった団体・個人を国土交通大臣が表彰するものです。令和2年度は「会津若松市立湊小学校」が水資源功績者として表彰されました。

■功績概要

学校開校以来21年間、猪苗代湖の環境について学習し、湖岸の清掃活動を行ってきました。平成15年からは4年生の総合的な学習の時間を中心に地域住民や市役所、公民館、森林管理署との連携や協力を得ながら、会津若松市などの水道用水や郡山市などへ農業用水を導く安積疎水の水源であり、地域のシンボルのひとつである猪苗代湖の環境調査とその保全について学習し、その成果発表を積極的に行い住民への水環境保全に対する啓発活動に取り組んでいます。



水生生物調査



水質調査



学習発表会



崎川浜清掃活動

第42回 全日本中学生水の作文福島県コンクールを開催しました。

県では水に対する関心を高め、一層の理解を深めることを目的に、8月1日の「水の日」及び、8月1日から8月7日の「水の週間」の行事の一環として、「全日本中学生水の作文福島県コンクール」を毎年実施しています。

第42回は、入賞作品15編と学校賞7校を選定しました。優秀賞に選定された皆様をご紹介します。

会津若松市立一箕中学校	2年	井上りわさん、	鏡石町立鏡石中学校	3年	大津咲歩さん
福島県立ふたば未来学園中学校	2年	木村彩乃さん、	鏡石町立鏡石中学校	3年	草野 凜さん
石川町立石川中学校	2年	吉田仁輝さん			※50音順

令和3年2月26日まで第43回の作文を募集していますので、中学生の皆さんからの応募をお待ちしています。

発行者 福島県復興・総合計画課

〒960-8670 福島市杉妻町2番16号（福島県庁本庁舎5階） TEL (024) 521-7123

ホームページ <https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/11015b/>

Facebook <https://www.facebook.com/fukushimanomizu/>

Instagram https://www.instagram.com/fukushima_no_mizu/?hl=ja

